Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/07/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.54	0.21
JPY/THB	0.2963	0.0040
USD/JPY	109.72	-0.94
EUR/THB	38.53	0.40
EUR/USD	1.1845	0.0055
USD/CNH	6.493	0.019
SGD/THB	24.05	0.09
AUD/THB	24.17	-0.02
USD/INR	74.71	0.09
USD Index	92.42	-0.23

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.816	-0.008
10Y (THB)	1.690	-0.025
5Y (USD)	0.742	-0.037
10Y (USD)	1.293	-0.024

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,800.2	-1.9
WTI (Oil)	72.94	0.74
Copper	9,323.0	-132.0

Stock

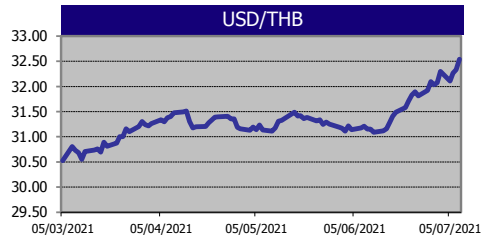
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,543.67	-32.93
NIKKEI (JP)	28,118.03	-248.92
DOW (US)	34,421.93	-259.86
S&P500 (US)	4,320.82	-37.31
SHCOMP (CN	3,525.50	-28.21
DAX(GER)	15,420.64	-272.07

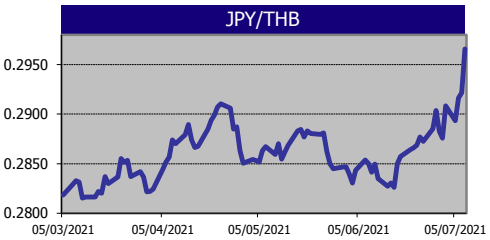
Fund Flow (Overseas Investors)

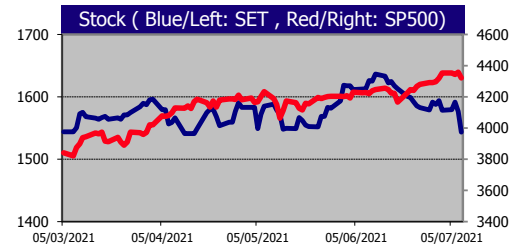
	Close	CHANGE
Stock net flow	(5)	1418.5
Bond net flow	550	-228.0

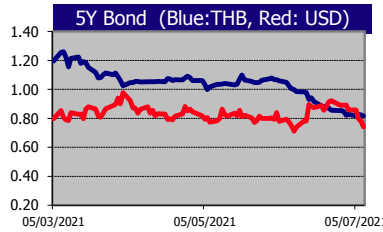
*compared with previous day

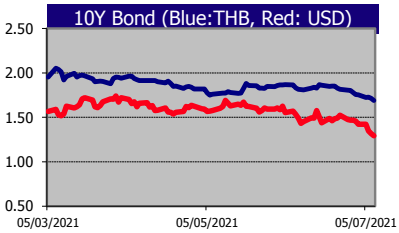
(Source: Bloomberg)

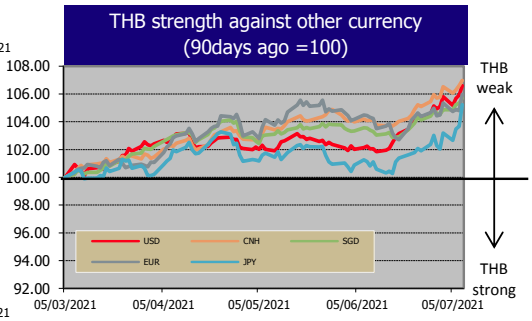


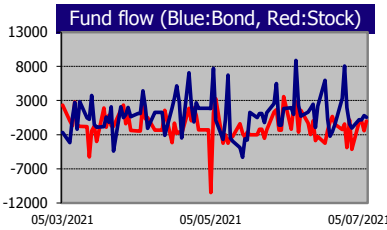


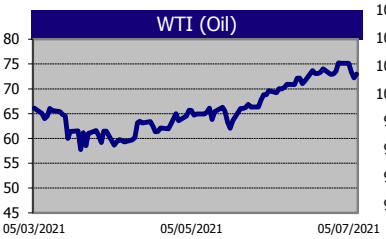












Yesterday's market summary

●ドルバーツ

ドルバーツは32.40付近でスタート。世界的なリスクオフな流れの中で、コロナ感染の拡大が続いていることで、バーツは序盤から軟調な展開。日中、一時32.50に接近するもその水準では値を戻し、32.40台後半での値動きが続いた。海外時間に入ってさらにリスクオフの流れが強まると32.50を突破し、32.50台半ばでの値動きとなった。

●ドル円

ドル円は110円台半ばでスタート。特段材料の無い中で、110円台半ばでやや軟調地合が続いた。昼過ぎ頃から下落を開始し、欧州株が1%超大幅下落して始まると、安全資産とされる、円とスイス買いが進みドル円は110円割れの水準まで急落。その後も、リスクオフ地合が続く中、米金利の低下も材料となり一時109円台半ばまで下げ幅を拡大した。その後は切り返して109円台後半での値動きが続いた。

Bangkok Dealer's Eye

6月16日のFOMC以来、アフターコロナの到来と、金融緩和の早期巻き戻し期待の高まりから米金利の上昇・ドル高という、前向きな将来に希望の持てる相場動向となっていましたが、足許はやや様子が異なってきたように考えます。ワクチンというコロナに対する切り札がもしかしたら、最終兵器となりえずコロナ問題が継続してしまうかも、といった不安が足許のデルタ変異株による感染者の増加によって増幅され、再びリスクオフへとマーケットは動き出しています。債券高(長期金利の低下)、株安といった悪い流れを元に、リスクオフ時の円買い、スイスフラン買い、ついでドル買いといった流れとなり、折からの米国における金融引き締め期待の高まりも合わさり新興国通貨安に拍車がかかっているようです。特にタイバーツは国内の感染状況が悪化の一途を辿っており、再びロックダウンを検討していることも加わりバーツ売りが進んでいます。状況としては昨年の3月の相場動向に近しい状況かと思いますが、その時よりは我々もコロナに対して多くの知識を得ており、ワクチンも開発されているものの、タイ国内の感染状況のみが大きく異なっております。当面ドルバーツは軟調な展開となることを予想します。(山崎)

The report is prepared for the sole purpose of information only.It is not an invitaion to trade.The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.